

ISSEIKAI



社会福祉法人一誠会

Green Days 127th

特集

八王子施設長会で石川県老協に
能登半島地震に対する義援金を届けました



ココと楽しい仲間たち ココの部屋

グループホームの ライオンラビット“とんすけ”

グループホームにいるライオンラビットの“とんすけ”は、短い耳と顔まわりのたてがみのような飾り毛が特徴のウサギです。

今年で10歳になり、人間の年齢に換算すると76歳で後期高齢者となりましたが、温厚で人懐っこく、ご利用者にも大人気です。



職員がこまめにブラッシングしていますが、今の時期は換毛期での期限定のモコモコになった姿がまたカワイイです

Event イベントスケジュール (10月・11月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

令和6年10月26日(土)13時～16時 第8回八王子介護フェアin加住市民センター 主催/社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム・初音の杜・第二偕楽園ホーム
社会福祉法人清心福祉会 ファミリーマイホーム 社会福祉法人多摩養育園 多摩特養老人ホーム 場所/加住市民センター 八王子市加住町1-338 042-691-5215

11月 芋煮会 第二偕楽園ホーム

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和6年10月19日(土)	令和6年11月9日(土)
内容	「わかりやすい認知症への理解」	「介護予防」
講師	社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム 理事長 鈴木康之	社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム 理学療法士 佐々木 要
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

本会主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていただくことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。

◆地域福祉研修の開催◆

日時	令和6年11月28日(木)
内容	「介護職員のための認知症ケア」
講師	株式会社 Professional Works 代表取締役 島田孝一氏
場所	偕楽園ホーム
時間	16時00分～17時30分

地域福祉に関心のあるすべての従事者が、地域との協働、地域へのアプローチに向けた知識やスキルを学ぶ研修です。本会主催の行事や講座については、新型コロナウイルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていただくことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。



一誠会 WEB



Facebook



(旧)Twitter



Instagram



YouTube



アメイバブログ



採用情報



職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の職員を紹介していきます。今回は法人本部管理課の総務係を紹介します。

法人本部
管理課 総務係

藤内綾乃

令和2年5月に八王子市より一誠会が受託している八王子市高齢者あんしん相談センター大和田に事務職員として入社し、本年4月より偕楽園ホームに異動しました藤内綾乃です。

これからも一誠会の一員としてご利用者の皆様方の支援に全力を尽くし、より良い福祉サービスの提供に努めますので、よろしくお願いします。



法人本部
管理課 総務係

竹尾久美

令和4年8月に偕楽園ホームの事務職員として入社した竹尾久美です。

代わる代わる事務所に顔を出されるご利用者との会話や笑顔が私のモチベーションになっています。

今後も全力でご利用者の方々のサポート役として、より良いサービスを提供していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。



社会福祉法人一誠会

<https://www.kairakuenhome.or.jp/>

ISO9001 認証取得



REGISTERED ORGANIZATION
No.4655-ISO9001

MS
CM002



品質対応マネジメントシステム

職員募集中!

現在一誠会では、職員募集を行っています。募集中の職種や、待遇などは下記のQRコードからご覧ください。

また、一誠会のウェブサイト、

SNSは左記のQRコードからどうぞ。

採用情報



特集

八王子施設長会で石川県老施協に 能登半島地震に対する義援金を届けました！

被災地訪問で災害対策の重要性を実感。日頃からの備えが命を守ると学びました！

去る8月2日(金)、八王子施設長会の村上会長の提案で、元日に発生した能登半島地震で被害を受けた施設に対し、石川県社会福祉協議会を通じて、石川県老人福祉施設協議会に義援金を届けに行きました。



石川県老施協の紙谷副会長(写真 右から2人目)に義援金を渡す村上会長。この義援金が私たちの思いを乗せ、被災地の復興支援に少しでも貢献できれば幸いです

石川県老施協の役員の方々と懇談

一誠会からは当日、水野常務理事の他、偕楽園ホームの鷹野施設長、高齢者あんしん相談センターの芦田センター長も同行し、現地

の状況を直接見聞きしました。現地では、石川県老人福祉施設協議会の役員の方々と懇談し、彼らが直面している大変な苦労や努力について伺いましたが、新聞やニュースで知るよりも復興が遅れていることを実感し

今後の経験や人材育成に役立つことが期待される

この貴重な経験は、参加した職員にとっても大きな意味がありました。実際の現場を訪れることで、災害対応や支援活動の実情を深く理解でき、今後の経験や人材育成に役立つことが期待されます。

職員たちは、被災地の状況や支援の重要性を実感し、自身の仕事に対する意識を新たにしている良い機会となりました。

ご利用者の命を守るために万全の備えを

一誠会では、日頃から避難訓練はもちろん、水害訓練や消防署主催の自衛消防審査会に参加し、災害に備えています。しかし、災害はいつ発生するかわからず、その規模も予測できません。これからも気を緩めることなく、ご利用者の命を守るため、引き続き万全の備えを心がけて努めていきたいと思います。



八王子消防署主催の自衛消防訓練審査会の様子。昨年度は優勝に輝いています



毎年、第二偕楽園ホームでは水害を想定し、消防署や地域と協働して行っています

一誠会の“納涼夏まつり”が開催！

去る8月24日(土)、恒例になりました一誠会の「納涼夏まつり」が今年も開催しました。

ご利用者のご家族を始め、八王子市の福祉部長や、元経済産業大臣の萩生田光一衆議院議員など来賓の方々も含め、多くの地域の方々にも参加いただきました。

また、当日はお神輿や屋台、盆踊りにも大勢のボランティアの方々にご協力いただき、誌面を借りて心より感謝しています。



社会福祉法人が地域に根ざすことは地域密着型の支援の要です。今年も多くの方々に参加いただき、大盛況でした

社会福祉連携推進法人

共栄会通信

人材確保等事業

次世代管理者研修の開催

3法人が一誠会にて対面で研修会を開催しました

去る8月6日(火)、社会福祉連携推進法人の事業の一つである人材確保等事業の一環として、連携する一誠会をはじめとする3つの法人の次世代のリーダー候補として、各法人から推薦された職員が参加し、「次世代管理者研修」を開催しました。この研修では、講師にエイデル研修所の丹羽先生をお招きし、研修会終了後には参加者全員で懇親会も行い、情報交換の場にもなりました。



この研修は、4回にわたりマーケティングや人材育成、経営戦略を体感的に学習するものです

速報!

生活する上で、動物がたらず効果はいかに

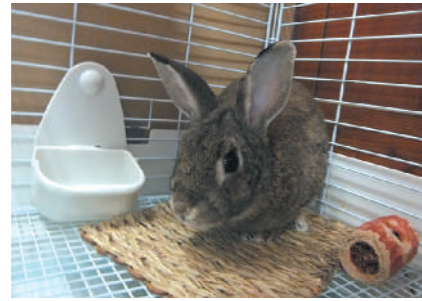
高 齢者在宅サービスセンター中野では、4月より、うさぎの「うずき」と「かのん」と一緒に生活しています。「動物と接していると楽しい・幸せ」という感情は、副交感神経が優位になり、いわゆる「リラックス」した状態になります。

うさぎは干支として家内安全、飛躍の象徴というだけでなく、世界中で幸福のシンボルとされています。

また、うさぎが幸運を引き寄せるといわれる7つの理由は、1. 金運アップ、商売繁盛、2. 縁結びの縁起物、3. 災難の回避、4. 長寿の神様、5. 子孫繁栄、6. 情報収集能力、7. 躍進の象徴があります。

ご利用者も朝、センターに来られると笑顔で声を掛けて下さり、名前を呼ばれ撫でられるとうずきとかのんも、嬉しそうに前足を上げたり、まったりとした仕草が可愛さを増します。

これからもご利用者の癒しとアイドル的存在として、皆様と暮らしていきたいと思っております。



ちょっと恥ずかしがり屋のアイドル♡かのん♡です。みんなから愛されてすくすく育ってます★



皆のアイドル♡うずきでーす♡お腹が空いたのでご飯をくださいー★

Column 1

八王子市高齢者在宅サービスセンター中野もISO認証事業所に!



ISO認証取得後に事業所を拡大するとそれに合わせISOの再構築が必要で、その再構築を審査することが拡大審査です。

こ の度、一誠会が取得している国際品質規格ISO9001の定期審査が実施され、同時に今年4月に八王子市から受託した「八王子市高齢者在宅サービスセンター中野」において、センターに併設されているシルバーピア中野とともに拡大審査が行われ、無事に認証事業所として登録されました。

Column 2

借楽園ホームの介護課長を外部から招聘する!



現在、東京都高齢者福祉施設協議会介護職員研修委員会の代表幹事も務めています。朝礼で挨拶する山口課長。

去 る7月1日、約2年間空席だった借楽園ホームの介護課長を外部から新たな人材として招聘しました。新任の山口公司介護課長は、介護経験17年のベテランで、昨年度「介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰」を受賞した施設において主任を務めた経験を持っています。

トップリレー



これからの社会を支える役割「悩む」と「考える」の違いを意識して



社会福祉法人一誠会
第二借楽園ホーム 副施設長
後藤 智子

第二借楽園ホームは6周年を迎えました。今日まで事業を継続することができたのも皆様のおかげだと深く感謝いたしており、感慨深く振り返る今日この頃です。コロナ感染症の猛威、職員不足など、数々の課題を乗り越え今に至っています。昨今、「悩む」と「考える」の違いを意識するようになりました。「悩む」はネガティブな気分になり、結論を出さずに堂々巡りし、できない理由をとことん探したり、他人に相談してもそのアドバイスを活かせず、ま

た、結論が出たとしても行動しないことをいうようです。また、「考える」はポジティブな気分になり、仮でもいいから結論を出し、どうしたらできるかをとことん考え、他人のアドバイスは自ら取捨選択し、結論が出たら行動するということだそうです。こうしたことをつら「考える」、自身のメンタルも整えつつ、これからの社会を支えていく意識を持ち、施設が成長していくその一端を担うことができれば幸いです。



Contents

02 特集

八王子施設長会で石川県老協に能登半島地震に対する義援金を届けました～被災地訪問で災害対策の重要性を実感。日頃からの備えが命を守ると学びました～

03 一誠会の“納涼夏まつり”が開催! 社会福祉連携推進法人

04 トップリレー

社会福祉法人一誠会
第二借楽園ホーム 副施設長
後藤 智子

05 from 八王子市高齢者在宅サービスセンター 中野

05 Column ①・②

借楽園ホーム

06 from 特別養護老人ホーム

07 from 居宅介護支援事業所

初音の杜

08 from デイサービス

09 from グループホーム

第二借楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業所

11 from サービス付き高齢者向け住宅

12 from 企業主導型保育所かいらくえん

13 八王子市高齢者あんしんセンター 大和田 地域公益活動/苦情の窓

14 ご寄付・ボランティアのご紹介 私のボランティア活動 管理栄養士のお食事レシピ

15 介護の相談箱/編集後記

16 ロコの部屋/職員紹介～注目の人～ イベントスケジュール 地域交流会・地域福祉研修の開催

発行/社会福祉法人一誠会
〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地
TEL: (借楽園ホーム) 042-691-2830
(初音の杜) 042-691-8289
(第二借楽園ホーム) 042-691-0913
(高齢者あんしん相談センター大和田) 042-649-3280

口腔ケアの重要性

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。ここでは、初音の杜のグループホームが行っている取り組みをご紹介します。



グループホーム内にて歯科受診が行えます



ご自身で歯磨きなど口腔ケアに取り組むことも大切です



食べること、話すこと、歌うこと、いろいろな楽しみがあります

口腔ケアの目的
口腔ケアを行うことによつて、唾液などの分泌を促し、口腔内を清潔に保つ自浄作用を促すことができ、誤嚥性肺炎の予防など、口腔内だけではなく全身の健康状態を維持することにも好影響を及ぼします。

QOL(生活の質)の維持・向上のために
口腔ケアを怠ると歯を喪失し嚥下機能が衰えます。柔らかい食べ物を好むようになり、硬い物を食べなくなることで

嚥む回数が減っていき、分泌される唾液の量が減少してしまふことで、口腔内は乾燥しやすくなります。口腔内の乾燥は会話のしづらさを生じさせ、コミュニケーション能力の低下につながり、認知機能の低下を招くことにもつながりかねません。グループホーム初音の杜では、今後も口腔ケアは高齢者において重要なものと捉え、毎日の支援への活用に取り組んでいます。

GHでは、毎食後の歯磨き、義歯の洗浄の他、定期的に訪問歯科受診を通じて口腔ケアを行っています。

口腔内ケアにより、口の中の病気を防ぐだけではなく、歯の喪失を防ぐことや嚥下状態を維持することによって、QOL(生活の質)を維持・向上させる効果が期待できます。

噛む回数が減っていき、分泌される唾液の量が減少してしまふことで、口腔内は乾燥しやすくなります。

流しそうめん「涼」を感じる



「涼」を楽しんでいただきました

デ イサービスセンター初音の杜では、毎年7月に、季節の催しとして「流しそうめん」を実施しています。流しそうめんは夏の風物詩であり、「涼」を感じられる日本の伝統的な催しです。新型コロナウイルス感染症や食中毒の防止対策を講じながら、座席の配置や職員の付き添いで安全面にも配慮をし、今年も季節感を感じられる催しをお楽しみいただけるように、企画・開催しました。

地域交流行事としてカラオケ大会を開催



カラオケでは90点を超える方もいらっしゃいました



模擬店や初音の杜で収穫した野菜の即売会も行いました

去 る7月6日(土)、「流しそうめん」と同じくして、地域交流行事としてカラオケ大会を初めて開催しました。初音の杜のある宮下地区では、例年9月に若松神社の例大祭が執り行われ、地域の方々がカラオケを楽しまれている様子を拝見していることから、今年度の地域交流行事として取り入れることになりました。地域の方々やデイサービスをご利用の方からも参加のご希望をいただけ、一時間ほどの催しではありましたが、10名ほどの方に自慢の歌唱力をご披露してくださいました。当日は模擬店も出店し、催しを通して地域の方々とコミュニケーションを図る良い機会となりました。賑やかな雰囲気の中、新しい関係性を築くきっかけにもなったと感じています。

地域、他者との接点を大切に…
サービス付き高齢者向け住宅

入居前に住まれていた自治会のお祭りに参加される入居者。婦人部長として頼りにされていたそうで、挨拶の列が絶えませんでした



企業主導型保育所のリズム(音楽に合わせて体を動かし、表現力を養う音楽教育法)に参加される入居者。世代を超えた素直な交流の場です



近隣地域との総合防災訓練の一コマ。共助の精神に則り、地域住民、入居者の安心安全を守ります

サービス付き高齢者向け住宅(以下、サ高住)とは一般的に、高齢者が入居できるバリアフリー型の賃貸住宅で「介護施設に入所するほどではないが、一人暮らしが不安」な方に適した、比較的自由度の高い環境と言われています。

「サービス付き高齢者向け住宅の課題」

ただ一方で、余暇活動や住み慣れた地域との交流など、他者との接点などに不

安を覚える方も少なくありません。

「スケールメリットを生かしたサービス提供と地域連携」

一誠会は「地域包括ケアシステム」の構築に特に力を入れており、特別養護老人ホームやグループホームなどの施設系サービスのみならず、デイサービスや訪問介護、訪問看護などの在宅系サービス、高齢者あんしん相談センターなど、多岐にわたる福祉サービスを

展開しております。

これらのスケールメリットを生かし、第二偕楽園ホームサ高住では、同一建物内事業の行事やレクリエーションへの参加にとどまらず、他拠点の行事への参加、近隣地域との関係強化にも力を注ぎ、生活の質の向上にも努めています。

見学にも随時対応しておりますので、ぜひ一度第二偕楽園ホームに足をお運びください。

【訪問看護ステーション】正看護師/理学・作業療法士募集中!

1日4件程度の余裕のある訪問で心を大切にしたりハビリをしませんか。当事業所には保育園もあり、小さなお子さんのいる職員も多数在籍。一緒にお仕事ができる仲間を募集しています。

社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1867 FAX 042-691-1870 担当: 山口

地元の夏祭り
施設に入居しても今までと変わらない

目の前でされる盆踊りや楽しい催しについつい食も進みます



職員も地域の行事にお手伝い。ご利用者の笑顔に暑さも忘れず

施設に入ると外出が難しいと感じる方も多いため、第二偕楽園ホームでは地域のお祭りに積極的に参加しています。地域に根ざした施設作りと、利用者のこれまでの生活を継続させる取り組みを大切にしています。

今年も宮下町の夏祭りに参加し、利用者の皆さんは目を輝かせながらビールを飲み干し、焼きそばを楽しみ、盆踊りにも興じました。久しぶりに友人とも再会し、変わらない

い夏祭りを存分に楽しんでいただきました。一誠会としても、地域の一員として屋台を出し、役割を果たすことを目指しています。

このような地域の行事は、地域の皆さんや他施設の利用者とながら感じる良い機会です。

多くの方が関わり、一緒に楽しめるこのような地域の催しに、利用者の皆さんが当たり前に参加できる、地域密着型の特別養護老人ホームでありたいと考えています。

短期入所
生活介護事業所清潔で快適なお風呂と
心温まる個別ケア

お風呂はユニットバスを利用しており、利用者の方にはゆったりとお一人でお風呂を楽しんでいただいています。お湯は使用するたびに入れ替えるため、いつでも清潔です。浴槽をまたぐのが難しい方には、リフトを使用して浴槽に浸かっています。手すりが多数設置されており、自立を支援する環境が整っています。

また、もう一つの良い点は、入浴に向かう際、玄関まで遠回りをして外気を浴びながら花を觀賞し、屋外に出る機会が少ない利用者の笑顔を引き出す声掛けを行うなど、個別ケアを実践していることです。



建物の外に出て、空気を吸って、花を見る。そんなお風呂前のふれあいタイムを大事にしています

街の「オレンジガーデニング」

9月は「世界アルツハイマー月間」です。この期間中、全国各地で認知症啓発活動がさまざまな形で実施されています。その一環として、「認知症になっても暮らしやすい街をみんなで創ろう!」というスローガンのもと、認知症啓発活動のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトが進行中です。

八王子市高齢者あんしん相談センター大和田でも、認知症地域支援推進員を中心に、地域の皆さまやグループホームなどの関係機関に対して、マリーゴールドの種を配布しました。特に大和田市民センターでは、玄関前の花壇を提供いただき、美しいオレンジの花が咲いています。今後も地域の皆さまに向けて認知症に関する普及啓発を進め、大和田エリアにオレンジの花を増やしてまいります。



このチラシを花壇に添えて、認知症月間についてお知らせしています



認知症サポーターのマスコット「ロバ隊長」と街をオレンジで彩ります

地域公益活動

地域交流会

去る、6月8日(土)に地域交流会を開催しました。

今回は、偕楽園ホームの森由香里管理栄養士による「夏を元気に過ごす健康レシピ」をテーマに夏を乗り切るレシピのご紹介を含めた講演でした。試食タイムもあり、とても盛況となりました。参加された皆様に改めて御礼申し上げます。

秋の気配が漂う今日この頃、季節の変わり目に体調を崩さないよう、しっかりと栄養を摂り健康管理に努めましょう。



ご利用者の食事をはじめとして地域への配食サービスでも好評です

苦情の窓

看護小規模多機能型居宅介護 送迎車への苦情

令和6年5月、第二偕楽園ホームに「反対車線を走行中、新滝山街道の交差点に差し掛かった際、貴社の車がほぼノーブレーキで交差点に進入し、Uターンを行い、衝突しそうになった」という苦情が寄せられました。

運転手は停車線手前で一時停止し、対向車の通過を待っていたものの、惰性で進んでしまったようです。

今後は新滝山街道「加住町」交差点でのUターンを禁止とし、軽自動車以外は信号機手前の側道に入り、山側の道から信号を右折することで、再発防止に努めます。



子どもたちと高齢者の交流が育む成長と優しさ



山車を曳きながら高齢者施設内を巡行しお祭り気分を盛り上げます



暖かい眼差しに見守られ、元気に踊る子どもたち。職員も楽しそうです



雨の日に遊びに行き一緒に手遊びや体操を楽しんでいます。特に、触れ合いの時間は利用者さまも子ども達も嬉しそうです

第二偕楽園ホームに併設された企業主導型保育所かいらくえんはその特徴を活かし、日常生活の中で自然に子どもたちがご利用者の皆さまと関わる機会を設けています。

ご利用者と一緒に楽しむ

たとえば、夏まつりでは例年、山車を曳いてホーム内を巡行し、一緒に盆踊りを踊ることが恒例となっていますが、今年は感染症の影響で一部の訪問のみとなりました。

それでも、利用者さまに優しい眼差しで見守られながら、子どもたちは楽しいひと時を過ごすことができました。

今後の予定としては、運動会への参加や、地域のイベントに向けた作品作りを通じて、さらに交流を広げていく計画です。

成長に大きな影響を与える高齢者とのふれあい

現代では、祖父母と同居する家庭が減少し、子どもたちが高齢者と関わる機会

が少なくなっています。

しかし、ここでは身近に高齢者がいる環境を最大限に活かし、温かく迎え入れてもらえる喜びを感じながら触れ合うことで、子どもたちは小さなうちから「優しさ」や「相手の気持ちに気付く力」を育むことができます。

また、このような体験は自己肯定感を養うことにもつながり、その後の成長において大きな影響を与えることでしょう。



園児募集中♡0歳から2歳

介護・医療従事者の変則的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4~5時間、週2~3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

保育内容	産休明け~満1歳未満	8:30~16:00	※保護者の勤務時間による
満1歳以上	7:30~18:30		
アレルギー・障害児保育: 応相談			
延長保育 18:30~20:30: 要相談 (別途料金がかかります)			

お問い合わせ
社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1868 メール: hoiku@kairakuenhome.or.jp

介護の相談箱

福祉避難所



Q 福祉避難所ってどんな施設？
どんな設備や支援があるの？

A 大規模災害によって被害が発生し、自宅での生活が困難になった場合、市内の小・中学校などの地域防災拠点で避難生活を送ることになります。しかし、地域防災拠点での避難生活が難しいと判断された方のために、市役所と協定を締結している社会福祉施設などが「福祉避難所」として二次的な避難場所を提供します。

偕楽園ホームでも過去に受け入れ実績がありますが、大規模災害時には、介護保険の要介護認定を受けている方で、地域防災拠点や自宅での生活が困難であり、施設職員による介助が必要な場合、特別養護老人ホームなどで緊急入所が行われることがあります。

安心して対応できるよう、事前に市役所や高齢者あんしん相談センターに相談しておくとい良いでしょう。

※ 広報委員会では、皆様から事業所や記事に関するご意見、ご質問をFAXかメールで募集しています。FAX: 042-691-8288 メール: info@kairakuenhome.or.jp

Green Days

グリーンデイズ Vol.127

発行: 社会福祉法人一誠会
発行日: 2024年9月15日
発行人: 鈴木康之
編集人: 鷹野賢一
住所: 東京都八王子市宮下町983番地

編集後記

9月は「防災月間」として、災害対策の重要性を再認識する期間です。

社会福祉法人は、特に災害に弱いとされる要介護高齢者の安全を守る重要な役割を担っています。そのため、定期的な避難訓練や災害対応マニュアルの整備はもちろん、地域との連携強化を行い、ご利用者の命を守るための備えを進めています。

また、地域社会との協力も欠かせません。一誠会では、地域に消防団員として複数の職員を派遣していますが、地域住民や自治体と連携し、支援体制の構築や情報共有を進めることで、災害時の対応力を高めることができると考えています。

このような取り組みにより、一誠会も社会福祉法人として地域に貢献し、災害時の安全を確保する役割を果たしていこうと思っています。

社会福祉法人一誠会 常務理事 水野敬生

Xはじめました(旧Twitter)

フォローよろしく
お願いします!

@Takao_Mizuno1

私のボランティア活動

介護サービス訪問
ふれあい員 為永行雄様

為永様は、介護サービス訪問ふれあい員として、毎月、偕楽園ホームに来園されています。

令和元年に八王子市で採用され研修を受けた後、コロナ禍を経て今年の8月から活動を再開されました。

ご利用者のお話から要望を把握し、それを施設に伝えて、ご利用者が楽しく過ごせるようお手伝いをすることが役割だそうです。

またお話を伺うことは、ご自身にとっても多くの学びになるそうです。

傾聴ボランティアとしても活躍されていて、ご利用者の言葉に熱心に耳を傾けています

御礼 (6月1日~7月31日)

ご寄付のご紹介

新谷義克 田中昭雄 田中秀子 平出肇 水野敬生
三橋一男

ボランティアのご紹介

朝原ユリ子 天辰寿子 雨宮千代野 飯塚玲子 伊藤涼子 橋沢世里子 内田武雄
遠藤由利子 及川紀子 太田律子 大塚京子 岡部トシ枝 岡本秋生 長田富江 長
田百々代 柏木伸子 金澤とみ子 川久保菊栄 倉吉稔 小林智 小室節子 佐藤
君枝 佐藤恭子 佐藤静子 佐藤康志 佐藤伸郷 澤田圭子 清水道子 七五三掛久
美子 須藤誠 高木香子 為永行雄 千葉康子 対中義雄 塚谷眞奈美 東海林真
久子 東京純心女子中学校・高等学校 つくし部 富岡一輝 内藤実 中嶋貞治 中
村幸江 西富江 橋本正子 長谷川康子 馬場玲子 林陸太郎 平川晶子 福士定
明 三澤和子 宮下町町会 村上正人 餅朋子 茂木恵美子 矢部枝子 山口康生
湯本つね代 米澤徹

敬称は省略させていただきます。

管理栄養士のお食事レシピ

鮭ときのこの炊き込みごはん

秋が旬の鮭。鮭はタンパク質やビタミンが豊富な魚です。鮮やかなサーモンピンクの色素はアスタキサンチンという色素が含まれていて抗酸化作用が期待できます。

炊飯器で簡単に作れて栄養もしっかり摂れる秋らしい炊き込みごはんです。

<作り方>

- ① 米は洗い、水気を切っておく。
- ② しめじは石づきを取り食べやすい大きさにほぐす。
- ③ 炊飯器に米、調味料、水を2合目よりやや少なめに入れる。
- ④ しめじと鮭を入れて炊飯する。
- ⑤ 炊きあがったら鮭を取り出し皮と骨を取り炊飯器に戻してバターを加えて軽く混ぜる。
- ⑥ 茶碗に盛り付けて小葱を散らせば出来上がり!

<材料/2人分>

米2合、しめじ(きのこなら何でも合います。)100g、鮭2枚、水適量、醤油 大さじ1杯、みりん 大さじ1杯、和風顆粒だし 小さじ1杯、バター(お好みで)10g、小葱 適量

【サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム】



入居者募集中

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が安心して暮らせるよう配慮された住環境と安否確認・生活相談といったサービスが付いたバリアフリー構造の高齢者住宅です。

月額費用: 11万7,540円/月 敷金、礼金は不要です。
(家賃6万円、共益費3万0,540円、支援費2万7,000円) 別途食費5万2,950円
部屋数: 12室(全室個室 各18.63㎡)
居室設備: 洗面、トイレ、収納、エアコン、ナースコール、スプリンクラー
入居要件: 60歳以上の高齢者、要介護認定を受けた60歳未満の方
※介護サービスを受けられる場合には別途料金が発生します。

詳細は、ホームページをご覧ください。下記お問い合わせまでご連絡ください。

【お問い合わせ】
社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL: 042-691-1866 FAX: 042-691-1870
担当: 高橋